

Road to Tokyo

東京2025世界選手権に向けたインテグ
リティ・ガイド

9月13 - 21日 日本・東京



 [aiu_athletics](https://twitter.com/aiu_athletics)

 [aiu_athletics](https://www.facebook.com/aiu_athletics)

 [aiu_athletics](https://www.linkedin.com/company/aiu_athletics)

community@athleticsintegrity.org

www.athleticsintegrity.org

このリーフレットは東京2025世界陸上選手権に参加する全てのアスリートと、アスリート・サポート・パーソン（ASP：競技支援者）にとって重要な情報をまとめたものです。

皆さんが大会前、大会期間中、そして大会後も、行動規範とアンチ・ドーピングルールを守り続けるために、大切な情報源となります。



athleticsintegrity.org/road-to-tokyo

アスレティクス・インテグリティ・ユニット (AIU) とは?

アスレティクス・インテグリティ・ユニット (AIU) とは、ワールドアスレティクスによって設立された独立機関であり、陸上競技におけるインテグリティに関する、ドーピング問題にとどまらない、すべての問題を管理しています。

私たちは皆さんと...

積極的に関わり

サポートし

知識を提供し

啓蒙し

支持し

対話し

テストを行い

調査し

摘発します





パワー・オブ・リスペクト

2023年ブダペスト世界選手権でスタートした「パワー・オブ・リスペクト」キャンペーンは、自分自身、他者、そしてルールをリスペクトすることが、**陸上競技のインテグリティを守る**うえで、重要な力を持つことを強調しています。

このキャンペーンはグローバルなインパクトをもたらし、**陸上競技界全体から高い関心と賛同を集めています。**

東京2025世界選手権に向けて、このキャンペーンはさらなる進化を見せ、日常的な行動から他者をリスペクトすることの大切さを強調していきます。

このキャンペーンが、東京2025世界選手権におけるAIUの広報活動の中心となります。ぜひ私たちとつながり、「パワー・オブ・リスペクト」が、皆さんにとってどのような意味を持つのか共有し、対面でのサポートやインテグリティに関するさまざまな情報を受け取ってください。

9月11～21日の間、私たちは品川プリンスホテル（チームホテル）のアネックスタワー5階、ダイニングホール（プリンスホール）横にブースを設けています。

2023年ブダペスト世界選手権では、ワールドアスレティックス、アスリート委員会のメンバーであるアイシャ・ブラウト・リア選手とデム・ヴァレリー・アダム選手が、私たちのブースに来てくれました。



東京におけるアンチ・ドーピング・プログラム



東京2025世界選手権 大会期間前
東京に到着後、チームホテルにて競技前検査の対象として選ばれる場合があります。選ばれた選手は、チームホテル内の中央に設置されたドーピング・コントロール・ステーションへ案内されます。



東京2025世界選手権 大会期間中
大会期間中、AIUはスタジアム内およびスタジアム外の会場において検査を実施します。
競技前検査を受けたかどうかに関わらず、すべての選手は競技会場において検査を受ける可能性があります。



東京2025世界選手権 大会後
通常通りAIU、各選手が所属する国内アンチ・ドーピング機関（NADO）、また海外にいる場合は、その他のNADOによって検査を受ける可能性があります。

競技会期間中および競技会期間外の摂取について

競技会外で摂取した物質であっても、それが競技会では禁止されており、競技会検査で採取されたサンプルの中から検出された場合、制裁を受ける可能性があります。

そのため、競技会期間（In-Competition）と、競技会外期間（Out-of-Competition）の違いを正しく理解することは、非常に重要です。

競技会期間	競技会外期間
選手が参加する予定の競技前日23時59分から、競技終了までの期間、及び競技に関連するサンプルの採取過程。	競技会期間ではないすべての時間を意味する。
競技前検査（Pre-Competition）とは、大会開始前の期間を指し、通常は大会宿泊施設への到着時点から始まります。この期間中は、競技会外（Out-of-Competition）の検査規則が適用されます。	

禁止表国際基準 (The Prohibited List)

2025年の禁止表国際基準が、東京2025世界陸上選手権で適用されます。このリストには、競技会内外で、禁止されている全ての物質と方法が含まれます。

治療使用特例 (TUE: Therapeutic Use Exemption)

治療使用特例 (TUE) は、禁止物質や方法の使用が必要であることを**正当に、かつ文書で証明できる場合**に、その使用を認める制度です。

東京2025 世界選手権に出場するすべてのアスリートは「国際レベル (International-Level)」と見なされ、**禁止物質や方法を使用する前にTUEを取得しなければいけません。**



あなたのNADO (国内アンチ・ドーピング機関) によって承認された現在有効なTUEは、AIUの承認または認定を受けるために、東京2025世界選手権の30日前、8月14日までに以下のメールアドレスに連絡する必要があります:

tue@athleticsintegrity.org.



TUEが必要であると分かった場合は、以下の申請手順に従い、できるだけ早くAIUに申請してください。

<https://www.athleticsintegrity.org/know-the-process/therapeutic-use-exemptions>

居場所情報

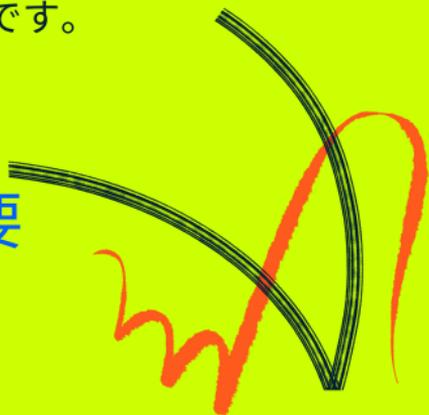
東京2025 世界選手権に出場する、登録検査対象者リスト（RTP）のアスリートは、毎日欠かさず詳細な居場所情報を提出する必要があります。

居場所情報を正確、かつ最新の状態に保つことは、アスリート本人の責任です。

居場所情報に必要な情報：

- 日々の宿泊場所
- 日々の60分間タイムスロット
- 競技スケジュール
- 日常的な活動（例：トレーニングスケジュール）
- 旅程

RTPアスリートでない選手は、東京2025 世界選手権において、居場所情報を提出する必要はありません。



東京2025 世界選手権に出場するRTPアスリートへの重要な注意事項

東京2025 世界選手権に向けて

大会や予選、トレーニングキャンプなどで移動する場合は、居場所情報を常に最新かつ正確な状態に保つように気を付けてください。

東京に到着後、東京2025 世界選手権が始まるまで

宿泊場所の部屋番号や、トレーニング・競技スケジュールを受け取り次第、速やかに居場所情報を更新してください。

東京2025 世界選手権中

居場所情報は、すべての項目が正確に記入されていることを確認し、変更が生じた時点で、速やかに更新してください。

東京2025 世界選手権後

通常通り、居場所情報を提出してください。

競技の不正操作

競技、および競技の一部の結果を操作したり、自然な進行を意図的に変えようとする、いかなる行動も、不正操作に該当します。

これには、結果の改ざん、勝敗の操作、使用する器具の不正な改造、汚職、意図的に力を抜くこと、内部情報の提供などが含まれます。

このような行動は、金銭的な利益、競技上優位に立つため、あるいは外部からの圧力が動機となる場合もあれば、そうでない場合もあります。



東京2025 世界選手権では



不審な働きかけや情報を把握した場合は、必ず最初に知った時点で、速やかに報告してください。報告は、匿名でAIUの通報窓口を通じて行うことができ、またはAIUスタッフに直接伝えることができます。



調査が行われる場合、必ず協力してください。



東京2025 世界選手権において、自分自身または他人の利益のために結果を操作する、いかなる行為にも関与しないでください。



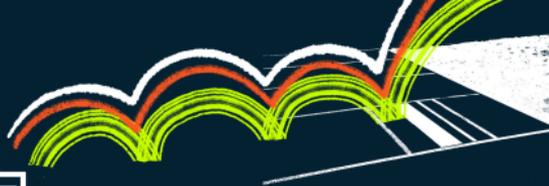
競技の操作やその他の不正行為に関連する利益を与えたり、求めたり、受け取ることはしないでください。



自分が出場する競技や他の競技に対して賭けを行わないでください。また、他人に代理で賭けを依頼することも禁止されています。



内部情報（例：アスリートのケガの状況など）を、他人に話さないで下さい。



シューズ規定

ワールドアスレティクスシューズ規定は、選手が競技で着用できるシューズを定めています。

承認されたシューズリストは、[こちら](#)から確認できます

東京2025 世界選手権前

- パフォーマンスが公式に記録されるよう、必ずシューズの確認を行ってください!
- 競技で使用するシューズのモデルを確認し、それが承認されたシューズリストに含まれていることを証明するために、シューズ申告書 (Shoe Declaration) の提出が必要となる場合があります。
- 医療的な理由でシューズに改造が必要な場合は、事前に承認を申請してください。

東京2025 世界選手権では

- デベロップメント・シューズ (Development Shoes) やビスポーク・シューズ (Bespoke Shoes) は着用することはできません。
- 競技終了後、シューズコントロールを受ける場合があります。競技終了後は、必ず競技で使用したシューズを持っていてください。

より詳細な情報が必要な場合は、

rules@worldathletics.orgにご連絡いただくか、よくある質問をご覧ください。[Frequently asked questions](#)

セーフガーディング

すべての人が尊重される、安全で温かい環境をつくるのが、セーフガーディングの中心にあります。

陸上競技における虐待やハラスメント、搾取を未然に防ぐためには、すべての人が積極的な役割を果たすことが求められます。

東京2025 世界選手権前

すべてのアスリートおよびアスリートサポートパーソン(ASP)は、大会のセーフガーディング・ポリシーおよびフレームワークを、必ず確認してください。これは、すべての人にとって安全で、ポジティブな環境を実現することを目的としています。

東京2025 世界選手権中

ワールドアスレティクス[®]のセーフガーディング担当者が、皆さんのセーフガーディングに関するあらゆる懸念が適切な対処されるよう、対応します。ご相談・ご連絡は以下のメールアドレスまでお送りください：safeguarding@worldathletics.org



報告してください



皆さんがアスリートであれ、アスリート・サポーター・パーソン（ASP：競技支援者）であれ、自分自身、他のアスリート、そしてルールへを尊重することは、陸上競技をクリーンで安全、公平なものに保つためには不可欠です。

私たちのスポーツのインテグリティを守る一つの方法は、問題の大きさに関わらず、違反行為を報告することです。

このような情報は、陸上界におけるインテグリティ違反を特定するうえで、非常に重要な手がかりとなる可能性があります。

私たちの新しい報告ツールでは、セキュリティの高い受信ボックスを通じ、皆さんが抱えている懸念を匿名かつ機密に、ご連絡いただくことが可能になりました。

この双方向のコミュニケーションは非常に重要で、皆さんの懸念事項をより深く理解し、適切かつ有意義なフィードバックを提供することを可能にしています。



匿名での報告は以下のリンクから行うことができます：

athleticsintegrity.org/make-a-report

“

私たちは、陸上競技のインテグリティに対して責任を持っています。私たちのスポーツを守るために設けられているルールや仕組みについて学ぶ機会があれば、積極的に取り組んで欲しいと思います。

Dame Valerie Adams
ワールドアスレティクス
アスリート委員会 議長

